

信楽事業所 環境方針

『基本理念』

当事業所は、「持続可能で環境負荷の少ない社会を構築していくことが重要である」との認識の下、地球的視野にたった環境保全活動を継続的かつ着実に推進しながら、マグネットワイヤー関連製品の提供を通じて、社会に貢献する。

『行動指針』

1. 環境負荷低減への取組みを経営の最重要課題の一つとして位置づけ、経営者及び当事業所で働く又は当事業所のために働く全ての人々が一致協力してこれを推進する。
2. Go for Green 2025の達成に向けてSEQCDD(※)活動の取り組み強化と具体的成果の達成のため、ISO14001に準拠した環境マネジメントシステムを運用し、環境負荷の低減及び汚染の予防を図り、環境パフォーマンスの継続的改善に努める。
※S：安全 E：環境 Q：品質 C：コスト D：物流・納期 D：研究開発
3. 環境に関する法令、条例、協定 及び組織が同意する顧客要求事項、その他の要求事項を順守する。
4. 事業活動における環境側面のうち次の項目には重点的に取り組む。
 - ① 信楽事業所で消費するエネルギーの大部分を占める電力及びガスの効率的な利用を促進する。
 - ② 事業活動に伴う廃棄物排出削減ならびにリサイクル等での廃棄物有効利用を促進する。
 - ③ 製造工程からの排水、廃液の流出防止及び工場排水の排水基準を順守する。
 - ④ ワニス、溶剤、油類、化学物質の受入れ、運搬、補給、保管の管理を適正に行い災害の発生を予防する。
 - ⑤ 周辺住環境を配慮した騒音・臭気の低減を図る。
5. 製品含有化学物質を管理し、顧客が要求するグリーン調達基準等を順守する。
6. 環境保全活動を推進するために、環境目的、目標を設定しトレースするとともに定期的な見直しを行う。
7. この環境方針は当事業所で働く又は当事業所のために働く全ての人に周知するとともに一般にも開示する。

2023年4月01日
住友電工ウインテック株式会社
環境統括者 藤井 正之

5.3 組織の役割、責任及び権限

環境統括者は、関連する役割に対して、責任及び権限が環境組織図にて割り当てられ、環境委員会で伝達されることを確実にする。

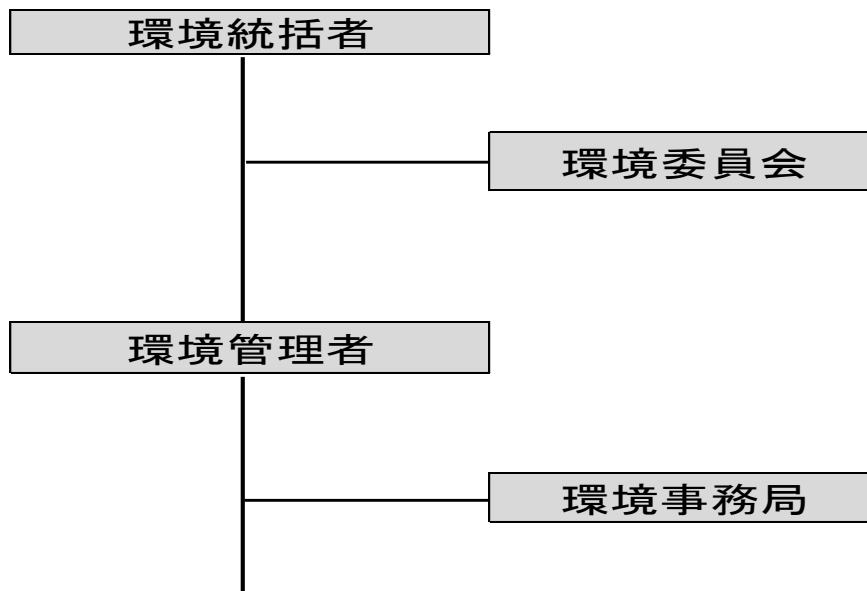
環境統括者は、次の事項に対して、責任及び権限を割り当てる。

- a) 本環境マネジメントシステムが、この規格の要求事項に適合することを確実にする。
(システムを機能させるための組織体制の構築)
- b) 環境パフォーマンスを含む環境マネジメントシステムのパフォーマンスを環境統括者へ報告する。

環境統括者は、環境管理者(複数も可)を指名し、環境管理者は(7)項に示す役割、責任及び権限を他の責任にかかわりなく持つものとする。

環境マネジメントシステムを管理、実行する組織図を以下に示す。

(1) 信楽事業所環境マネジメントシステム組織図



環境主管者		プロジェクト
本社部門・信楽事業所		
総務部	生産技術部	省エネP
総務課	生産技術G	廃棄物削減P
業務部	設備技術G	
企画課・購買物流課	電気制御G	
経理部	(STS信楽技術課)	
経理課・田口経理課・情シ課	製造部	
技術開発部	製造課	
開発G・開発技術掛	生産管理課	
技術G	安全環境課	
品質保証部		

組織の状況（外部及び内部の課題）

外部の環境状態	外部の主な課題（当事業所が環境影響を受ける or 与える可能性）
気候	地球環境への配慮
大気	大気汚染、光化学スモッグ
水	水質汚染、水利用技術
土地利用	工場立地、緑化整備
既存の汚染	土壌汚染対策、騒音対策
天然資源の利用	再資源化、太陽光発電
生物多様性	緑地整備
文化的	地域貢献（清掃活動）
社会的	障がい者雇用、反社会的勢力の排除
政治的	C O Pの動向
法的	法令・社会規範の順守と公正・適正な企業活動
規制制	公正、透明、適正な取引、秘密保持と情報セキュリティ
財務的	健全な事業経営の推進、環境投資の強化
技術的	オリジナリティのある新事業・新製品の開発
自然的	大規模災害による影響
競争的	グローバルな事業展開

内部の環境状態	内部の主な課題（当事業所が環境影響を受ける or 与える可能性）
組織の活動	優れた製品・サービスの提供、地球環境配慮、法令順守、社会貢献、安全衛生 コンプライアンスの順守 環境事故防止の推進
	SEIグループ Go for Green 2025の達成（省エネ、省資源活動の推進）
製品・サービス	クレーム削減、持続可能性社会実現への貢献、環境配慮製品の拡大
戦略的な方向性	現領域の変革・伸長、融合領域への展開、新規領域への挑戦
社会貢献	地域との共生（清掃活動）、CSR報告書
資材	C S R調達ガイドラインに基づく個別要請の継続と拡大
人材	人材の適材適所の実現、人材育成

利害関係者のニーズ及び期待（顧客要求事項）

利害関係者の種類	ニーズ及び期待（要求事項）	順守義務となる文書名	
外部	顧客	社会的に有用で安全な製品・サービスの提供 環境配慮製品の提供 品質・コスト・納期等でのC S向上 製品に関する正確・適切な情報提供 顧客要求新製品開発 I S Oの取得	品質関連B R 環境関連B R 製品の環境データ 環境方針 I S O認証のコピー 仕様書、見積書 S D S
	株主・投資家	企業価値の維持・向上 企業情報の適切な開示	I S O認証のコピー 労働安全衛生方針、環境方針
	社会（地域社会、地方公共団体、国）	法的及びその他要求事項の順守 倫理的な行動、税金の納税 事故・災害の防止、環境保全	環境方針 環境関連法規制一覧表 (P環境932-1)
内部	社内（全社安全・環境活動）	S E Q C D Dの活動推進 S E Iグループ Go for Green 2025の達成 カーボンニュートラルの実現	環境管理マニュアル
	従業員（組織のために働く人々を含む）	安全衛生と健康への配慮 人権・人格・個性の尊重 人材の育成、活用、評価 賃金、福祉、表彰及び報奨、雇用の安定性 コンプライアンスの順守	労使協定、労働安全関連法規制一覧表 規定集、労働安全衛生方針、環境方針
	供給者及びパートナー	公平・校正な取引 C S R調達実現に向けて支援と協業 相互の便益、関係の継続性 コスト及び資源の最適化	取引先への要求伝達事項 各契約書
	協力会社	公平・校正な取引、 相互の便益、関係の継続性	取引先への要求伝達事項 各契約書